

8th 関 孝弘トークコンサート

透徹された音は光に変わり
輝く未来へと誘う

2023/11/16(木)

開場 18:30 開演 19:00

¥ 6,000 (全席指定)

チケット取扱 : ブリッランテ
ticket@mt-brillante.jp



豊洲シビックセンターホール 5F

東京メトロ有楽町線 豊洲駅 7番出口より徒歩 1分
新交通ゆりかもめ 豊洲駅 改札フロア直結



Takahiro Seki

ヴェルディ : ロマンス
マスカーニ : 間奏曲
ベッリーニ : ラルゴと主題
ショパン : ノクターン op. 27-2
別れのポロネーズ 遺作
別れの曲 op. 10-3
華麗なる大円舞曲 op. 18

カゼッラ : シチリアーナ
野蛮なスタイルで"
ラヴェル : 死き王女のためのパヴァーヌ
水の戯れ
道化師の朝の歌

(都合により変更となる場合がございます)

主催 : Brillante

後援 :



イタリア大使館



イタリア文化会館



晶文社



カワイ出版
全音楽譜出版社

日本とイタリアを結ぶピアニスト Takahiro Seki

関孝弘プロフィール



東京芸術大学在学中に日本音楽コンクール第2位、安宅賞を受賞。イタリアのブレーシャ国立音楽院に留学し、パルマ・ドーロ国際コンクール第2位、サンボーニ国際コンクール第1位、ベッリーニ国際コンクール第3位、ラフマニノフ国際コンクール第3位、エンナ国際コンクール第3位等、多数の国際コンクールに上位入賞を果たす。ヨーロッパ全土で演奏旅行を開始。サンクトペテルブルグ交響楽団、フルシャワ・フィル、モスクワ国立交響楽団、ベニス室内合奏団など世界の著名なオーケストラからソリストとして迎えられる。1988~2005年まで東京芸術大学講師を務める。CDは25タイトル、多数の楽譜が発売されている。イタリアのピアノ作品の紹介を意欲的にしており、本邦初演も数多い。「これで納得！よくわかる音楽用語のはなし」は異例のベストセラー、ロングセラーを続け、中国語にも翻訳出版されている。

2011年イタリアの音楽文化を広めた多大な功績により、イタリア政府より大統領の名のもと、文化功労勲章「コメンダトーレ章」が叙勲された。2014年イタリアのフィナーレ・リーグレ市より名誉市民の称号が授与された。2015年に出版された「ブリッランテな日々」も反響が大きく、1年を待たずして増刷されている。2001年より始まった東京文化会館大ホールシリーズは第19回を数え、毎年満席にする実力ピアニストである。また、難病の子どもたちのための支援チャリティーコンサートを開催するなど、夫人と共に社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。透徹された響きの美しさには定評がある。現在、パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール（イタリア）審査委員長、スマイル・オブ・キッズ理事、松阪市ブランド大使を努めている。

<CD ベストコレクション>



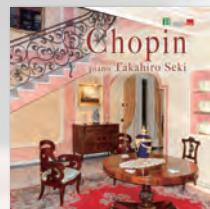
「イタリア名曲選集」



「愛する子ども達のために
2007」



「カゼッラ」



「ショパン」



「セレニタ」

<書籍紹介>

「ブリッランテな日々」

マリアンジェラ・ラーゴ／関孝弘 共著

晶文社 定価￥1,750（税込）



肩の力を抜いて良いんだ。幸せは、いつもそばにある！
30年以上に渡る日伊の往復生活の中で抱き、理解していく様々な疑問。
なぜイタリア人は表現力、個性が豊かなのか？
なぜ自信があるのか？自分らしく輝いていくのに必要なものは？
それらの秘密を、著者ご夫妻は解き明かしていく。
出版から1年を待たずして増刷となった、大好評のエッセイ。

「ひと目で納得！よくわかる音楽用語のはなし」

全音楽出版社 定価￥2,090（税込）



「これで納得！音楽用語事典」

全音楽出版社 定価￥1,980（税込）

テヌートとソステヌートの違い、わかりますか？レントとラルゴ、どっちが遅い？イタリア人はアンダンテが「歩く速さだ」とは捉えていない！解っているようで殆ど理解されてこなかったのが、この「音楽用語」。関孝弘とイタリア人ラーゴ・マリアンジェラ夫妻が、分かりやすく「音楽用語」の本来の真の意味を解き明かした大ベストセラーの2冊。



2024年6月16日（日）pm 2:00 第9回 Viva la musica 豊洲シビックホール

関孝弘ホームページ：<https://www.mt-brillante.jp>